

〔専門医による講話〕

- 1 テーマ 「たばこと健康どちらを選びますか？」
- 2 対象 5年児童
- 3 専門医 大竹 修一 医師  
(山形市立病院済生館)
- 4 実施月 10月
- 5 内容  
たばこは人生を変えてしまうもの  
大事なのは最初の1本を吸わないこと



評価(あてはまるものに○をつけ、理由を記入)

①健康課題の解決について

- 有効だった  
有効でなかった

<その理由>

\*専門医から正しい知識や最新の情報をわかりやすく説明していただくことで、より充実した学習にすることができた。自分や家族の生涯にわたる健康について自分事として考えることができた。

②保健教育における校内連携について

- 有効だった  
有効でなかった

<その理由>

\*学校保健年間計画の中に位置付けて、役割分担することによって校内体制の充実を図ることができた。

③校外の関係機関等との連携について(派遣専門医を含む)

- 有効だった  
有効でなかった

<その理由>

\*この事業を通して専門機関との連携をとることでスムーズに運営することができた。

〔受講者の感想など〕

- たばこを吸うとニコチン依存症になってCOPDや肺がんになり、寿命が10年短くなることがわかりました。早く老けることもわかりました。
- お父さんが喫煙者で私は受動喫煙になっていると気づきました。お父さんには自分と家族の健康のために、たばこをやめてほしいと思いました。そのためにニコチンガムやパッチを知ってほしいと思いました。



〔教科やその他の指導との関連性〕

- 体育科保健領域「病気の予防」に関連させている。